

---

## 2510. AWB情報登録（輸出）

---

業務コード	業務名
ABS	AWB情報登録（輸出）呼出し
ABS01	AWB情報登録（輸出）

## 1. 業務概要

AWBまたはMAWBの情報（AWB番号、品名、総個数、総重量、仕向地等、以下「AWB情報」という。）を輸出貨物情報DBに登録する。

### (1) 「AWB情報登録（輸出）呼出し（ABS）」業務の場合

入力されたAWB番号からAWB情報を取得し、品名、総個数、総重量、仕向地等の情報を呼び出す。

### (2) 「AWB情報登録（輸出）（ABS01）」業務の場合

入力したAWB情報を輸出貨物情報DBに登録する。

## 2. 入力者

航空会社、航空貨物代理店、混載業

## 3. 制限事項

1業務で入力可能なAWB件数は、最大10件とする。

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者が航空貨物代理店の場合は、貨物識別が「A（AWB）」であること。
- ③入力者が混載業の場合は、貨物識別が「M（MAWB）」であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

### (3) 輸出貨物情報DBチェック

入力されたAWB番号が輸出貨物情報DBに存在する場合は、以下のチェックを行う。

#### (A) 共通チェック

- ①仮陸揚貨物でないこと。
- ②手作業移行がされていないこと。
- ③「貨物情報切替登録（CHG）」業務で作成された貨物の場合は、「一括搬入確認登録（BIL01）」業務で搬入済みとなっていること。

#### (B) 入力者が航空貨物代理店の場合

- ①AWBであること。
- ②航空貨物代理店が登録されている場合は、入力者と同一であること。

#### (C) 入力者が混載業の場合

- ①MAWBであること。
- ②混載業が登録されている場合は、入力者が利用者略称と同一であること。

#### (D) 入力者が航空会社の場合

- ①AWBまたはMAWBであること。
- ②航空会社が登録されている場合は、入力者と同一であること。

## 5. 処理内容

### (1) ABS業務の場合

#### (A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

#### (B) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

#### (C) 注意喚起メッセージ出力処理

①総個数、総重量、仕向地及び積込港について、「AWB情報登録(輸出)(ABS)」業務により輸出貨物情報DBに登録されたAWB情報と輸出貨物情報が同一でない場合、または、AWB情報が未登録の場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

②登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

### (2) ABS01業務の場合

#### (A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

#### (B) 輸出貨物情報DB処理

(a) 総重量をポンドで入力した場合は、キログラムに変換して登録する。

①1ポンド=0.45359キログラム

②小数点以下第2位を切り上げ、小数点以下第1位が5以下の場合は5とし、6以上の場合は整数位1位へ切り上げ、小数点以下第1位は0とする

(b) AWB番号が輸出貨物情報DBに存在しない場合

①輸出貨物情報の作成を行う。

②AWB情報を登録する。

(c) AWB番号が輸出貨物情報DBに存在する場合

AWB情報を登録する。

#### (C) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

## 6. 出力情報

### (1) ABS業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
AWB情報登録(輸出) 呼出し結果情報	なし	入力者

### (2) ABS01業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者

7. 特記事項

(1) 抽出処理の出力優先順位

システムに登録されている情報及び利用者コードの情報により抽出処理を行う。この場合は、次の優先順位で情報を呼び出す。

- (A) 本業務により登録したAWB情報
  - (B) 「輸出貨物情報登録 (CDB01)」業務・「混載仕立情報登録 (HDF01)」業務等により登録したAWB情報
  - (C) 入力者の利用者コードに設定されている情報
- 後述の表に (B) 及び (C) の場合の呼出し情報を示す。

表1 AWB情報またはMAWB情報がシステムに登録されていない場合の呼出し情報

No.	項目	呼出し結果情報に出力される情報	
		(B) CDB・HDF業務等が行われている場合	(C) CDB・HDF業務等が行われていない場合
1	積込港	前述 (B) の業務で登録された積込港	入力者の利用者コードに設定されている積込港
2	IATA代理店コード	入力者の利用者コードに設定されているIATA代理店コード	入力者の利用者コードに設定されているIATA代理店コード
3	総個数	前述 (B) の業務で登録された総個数	出力しない
	総重量	前述 (B) の業務で登録された総重量	出力しない
4	品名	前述 (B) の業務で登録された品名 (21桁)	出力しない

- (2) 本業務に入力される項目 (品名、仕向地、積込港、総個数、総重量) については、別紙L02「共通項目 (航空輸出貨物情報) の登録優先順位」に従って輸出貨物情報DBに登録または更新する。